

あかしん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

総合印刷物企画・プランニング・デザイン・印刷・加工・オンデマンドデジタル印刷・デジタルメディア企画制作



半田中央印刷株式会社

〒475-0032 半田市潮干町1番地の21
TEL <0569> 29-2525 (代) FAX <0569> 29-4500
E-mail: main@handa-cp.co.jp <http://www.handa-cp.co.jp>

企画・制作：株式会社 新聞ビル

元氣のでてくる”ことばたち”

164



撮影、鶴崎燃氏

村上信夫

「フリーになったからといって、いい作品に巡り合えるかといえ、こればかりはわかりません。当時の私は若かったから怖いもの知らずだったのね(笑)。でも次から次へといとお仕事をいただくことができて

しみの連続でしたから。そうしたなかで芝居の根本を教えられた作品」だそう。あの映画は、江戸時代に実際にあった不義密通事件をもとに書かれたものだ。香川さん演じるおさんと、長谷川一夫さん演じる茂兵衛が逃避行して隠れていた丹波は、私の実家のあるところでもある。しだいに恋の深みにはまっていく迫真の演技に、釘付けになった。

とたん、相手から「死なないことにした」と手の平を返されたら男は驚きを隠せないでしょうと言った、男の人はきつと困るわよね(笑)」とお茶目な香川さんが出現した。

私が印象深いのは、『ひめゆりの塔』だ。僕もこの四月に沖縄に行ったが、基地の膨大な広さやひめゆりの塔や平和の礎：実際に沖縄に行ってみなければわからないということがたくさんあると感じた。温かくやさしい沖縄の人々の人柄は、今も昔も変わらないと思うが、それまで平和に暮らしていた人たちがあの戦禍に巻き込まれたと思うと胸が締めつけられた。

毎日が楽しいの 女優 香川京子さん

香川京子さんには、一目惚れだった。テレビドラマ『ママ日曜でありがとう』で魅力的なママを演じている香川さんを見たとき、ドキドキした。当時小学生だった私は、こういう人と結婚したいと決めた。そして、その片思いは五十年近い時を経た今になっても変わらぬ。好きな人の前だからドキドキしているのに、「私も村上さんのファンです。お声がすてきですし、堅苦しくもなく、ゲストの方とのやりとりではお相手の気持ちを尊重していらつしやるでしょう」などと言われ、完全にノックアウトされた気分だ。

二十歳のFA宣言

香川さんは、日本映画の名だたる監督作品に数多く出演し、映画ファンを魅了してきた。役柄では、気品を漂わせつつ、静かなイメージがあるが、意外な素顔もある。

私は、今年の三月でNHKを退職し、遅まきながら五八歳でフリーエージェンツト宣言をしたが、香川さんは二十歳と、ずいぶん早々とフリーになった。「とにかく自由になりたかったの(笑)。当時の俳優は映画会社と専属契約を結び、与えられた役をするのが普通でした。でも、私は昔から束縛されるのはいやで、自分が出る作品は自分で選びたいと思っただけです」とサラリとおっしゃる。

運がよかったのだと思います。自分からお願いにあがったことは一度もないんです。運がいいというより、香川さんにはいろんな監督さんに気に入られる何かがあったのだろう。単なる偶然ではなく必然的なものかもしれない。

映画への尽きせぬ思い

香川さんはこれまで二〇本の映画に出ているが、ご自身が忘れられない作品というところ、溝口健二監督の『近松物語』だそう。『何の演技指導もなく、自分で考えるしかなくて苦

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。この4月からは、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜はがんばらない』(毎週日曜朝10:00～)、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなど、新たな境地を開いている。1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『ラジオが好き!』(海竜社)『ことばのビタミン』(近代文芸社)『いのちの対話(共著)』(集英社)など。

「私もお金を払って映画館に見に行ったことがありました。二人が入水自殺を図る寸前で、茂兵衛がおさんに愛を告白するのですが、おさんが「おまえの今の一言で死ぬのがいやになった」というシーンがあるでしょう。そのとき私のすぐ後ろにいた若い男性がすごいなあと感心したようにつぶやいたのが印象に残っています。」

ひめゆり学徒隊の悲惨な末路をドキュメントタッチで描いた作品で、当時21歳の香川さんは、迫真の演技を見せる。「戦争当時、疎開先の女学校にのんきに通っていたのですが、そのとき沖縄でこんな悲惨なことがあったとは知らずに過ごしていました。戦後三四年たつてひめゆり学徒隊の卒業式が行なわれることになり、私も参加しましたが、亡くなった方の名前が一人ずつ読み上げられたときは、自分の友人たちが亡くなったように感じ、あんなに悲しい卒業式はなかったです。」ひめゆり学徒隊で生き残った方たちとは今も交流している。



俳画/イネ・セイミ

香川さんは自分の出演作品の解説をしたり、昔の映画のよさを伝えていくための活動を意識的にしている。東京近代美術館フィルムセンターに、三〇〇点以上の資料を寄贈したことが評価され、去年、映画保存に貢献した人に贈られる国際フィルム・アーカイブ連盟賞を、日本人として初めて受賞した。「今

イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中

常滑屋
とき 月二回 第二・第四金曜日
午後一時～三時
会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九三三五〇四七〇

インディアンフルート教室
開講しました。
誰でも気軽に吹けます。楽しく個人レッスン致します。

何か始めたいと
思っている貴女へ
数年後、素敵に
フルートを奏する姿が
そこにあります。
ぜひ、個人レッスンを
受けてください。

講師 **イネ・セイミ**
(フルート奏者 指導歴30年)
1レッスン・1時間5,000円(ティータイム付)
申込み 0569-89-7127
お問合せ seimine@oasis.ocn.ne.jp

ラジオが好き!

村上信夫

好評発売中

はデジタル化が進んでフィルムを使わなくなっているでしょう。DVD用とフィルム用では映写機が違うので、昔のフィルム映画を見たいと思っても容易に見ることができなくなっています。これは映画界にとつての危機。だからフィルムを保存しようという運動のお手伝いができればと考えています。」

東日本大震災では、記念の写真や大切にしていたものが失われ、日本人のなかにも昔のものを大切に保存しようという意識が高まっている。フィルム映画は貴重な文化財産だから、保存する意義も大きい。

それにしても香川さんは若い。八十歳という年齢を意識させない。「むしろ気持ちは若返っているような気がします。一人で美術館に出かけたり、毎日が楽しいの。家庭と仕事のバランスを考えながら、無理をしないようにやってきました。村上さんもフリーになったとはいえ、無理はなさらずに、規則正しい生活を送られるほうがいいと思いますよ。」とアドバイスしてもらいたい。ただただ恐縮する村上であった。

慈愛の人・良寛(84) 杉本武之

良寛と宮沢賢治(その5)

賢治は日記をつけま

賢治の末妹クニの娘フ

賢治は二階で病臥

賢治は姪の病



卒業文集「班別新聞・スクラム」(ドライポイント:表紙1・N男)

この指とまれ (195) 氏原朝信

昭和50年度、学級編成もなく6年2組を持ち上がりで

新たな気持ちで新学期を迎えました。

「六の二の学級目標」(「スクラム」4/11付No.1)

下級生からすかれ、みんなから信頼される友達思い

の学級にしよう

陰でこそそそないで堂々とやる学級にしよう

は私にこの日照る広い



フジ(賢治画)

しては心強く、凡そ倒れ

たり落ちたり、そんなこ

とでは泣きませんでした

私が去年から病のように

く癒え、朝顔を作り菊を

作れば、あの子もいっしょ

に水をやり、時には蓄あ

いつかの晩は、わが家にも

いつかの晩は、わが家にも

や(※)と言つて眠ってい

したが今夜はただただ

咳き泣くばかりでござい

ます、あ、大梵天王、今

宵はしたなくも心乱れて

あなたに訴え奉ります

あなたの子は三つではござ

います、直立して合掌

し、法華の首題も唱えま

した、如何なる前世の非

にもあれ、ただかの病か

の痛苦をば私に移し賜わ

らんことを(※だめでも

の)

なお、賢治は死ぬ22日

前に、5歳のフジの姿を

(3)75〜76ページ

賢治は、自分という人

間は病気で苦しむのが当

然だと思つていました。そ

の最低の状態より何かま

しなことがあれば、それは

過分の恩恵だと思わなく

てはいけません、自分

分に言い含めていました。

賢治の心中を思つと、胸が

熱くなります。

「カノ肺炎ノ虫ノ息ヲ思

へ。汝ニ恰モ相当スルハ

タカカノ状態ノミ。他ハミ

ナ過分ノ恩恵ト知れし

(4)79〜80ページ

賢治が最後の最後まで

望みを託していたのは汗

を流して働く農民たちで

した。孤立無援の状態の中

で、かすかに望みを託する

ものは、村人や見知らぬ人

たちだと記してあります。

「くらかけ山の雪ノ友一

人なく、ただわがほのか

にうちのぞみ、かすかに

のぞみを、託するものは

突然、恋の詩が現れま

す。賢治の横に並んで立っ

ていた「きみとは、一体誰

なのでしょう。最近、こ

の賢治と相思相愛だった

(5)133〜134ページ

賢治の横に並んで立っ

ていた「きみとは、一体誰

なのでしょう。最近、こ

の賢治と相思相愛だった

恋人のことが少し明らか

になってきました。もう少

し後で詳しく考察する予

定です。

「きみにならびて野に立

てば、風きららかに吹き

きたり、栞ばやしをとど

ろかし、枯れ葉を雪にま

るぼしぬ

峰の火口にただなびき

北の雪の影をける、雪

真高ノ心ヲ離し

このメモについて、丹治

昭義は『宗教詩人 宮沢賢

治』(中公新書)の中でこ

う述べています。

「このメモは決して単に

昔のことを想い出して書い

たというものではないだろ

う。(中略)彼は病床にあっ

て、かつて高知尾師に奨め

られてそれまで行なつてき

た法華文学の創作活動も、

名利を離れていなかった、

思いあがりであったと深く

反省し、そこで『名アラ

ハサズ、報ラウケズ、真高

「きみにならびて野に立

てば、風きららかに吹き

きたり、栞ばやしをとど

ろかし、枯れ葉を雪にま

るぼしぬ

峰の火口にただなびき

北の雪の影をける、雪

のけふりはひとひらの

火とも雪とも見ゆるなれ

ば、さびしや風のさなかに

も、鳥はその巢を繕はん

に、ひととはつれなく瞳澄

みて、山のみ見る」ときみ

は云ふ

あゝ、さにあらずかの青

く、かがやきわたす天に

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

父の日にオススメ
メタボなお父さんにも安心して召し上がっていただけますよ!

簡単 ゆで豚のおろしかけ

(4人分)

材料

- ① 豚肉…400g(しゃぶしゃぶ用)
- ② 赤パプリカ…1個 (種とワタを取り、長さ4~5cmの棒状に切る)
- ③ グリーンアスパラ…6~8本 (根元を少し落とし、ピーラで固い皮をそぎ落とす) (少々塩を入れた熱湯でさっとゆでる)
- ④ 酒…大さじ2~3 こんぶだし…小さじ2
- ⑤ かいわれ…適量
- ⑥ 大根おろし…1カップ分 (軽く汁気をきっておく)
- ⑦ ポン酢しょうゆ…適量
- ⑧ 梅ペースト…適量

作り方

- ①をひろげ、②を芯にして巻きつける。
- 鍋に湯を沸かし、③を加え入れ、煮たさせる。
- ②の中に①を泳がすようにゆで、色が変わり肉に火が通ったらひきあげる。
- ③を1/2にカットし、⑤と⑥と共に皿に盛りつける。

常滑市文化会館

- 常滑市文化会館 LIXILユニオンフェスタ 知多地区・三日(日)開場 午前九時四十分 開演 同十時十分 (午後四時) 入場無料 問合せ 361-0330(船)
- 常滑市立図書館 常滑市立図書館 三日(日) 午後一時開演 同二時開演 同四時開演 同五時開演 同六時開演 同七時開演 同八時開演 同九時開演 同十時開演 同十一時開演 同十二時開演 同十三時開演 同十四時開演 同十五時開演 同十六時開演 同十七時開演 同十八時開演 同十九時開演 同二十時開演 同二十一時開演 同二十二時開演 同二十三時開演 同二十四時開演 同二十五時開演 同二十六時開演 同二十七時開演 同二十八時開演 同二十九時開演 同三十時開演 同三十一時開演 同三十二時開演 同三十三時開演 同三十四時開演 同三十五時開演 同三十六時開演 同三十七時開演 同三十八時開演 同三十九時開演 同四十時開演 同四十一時開演 同四十二時開演 同四十三時開演 同四十四時開演 同四十五時開演 同四十六時開演 同四十七時開演 同四十八時開演 同四十九時開演 同五十時開演

誠意をこめて安心のお手伝い
年中無休・24時間体制

(有)大阪屋葬祭

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL<0569>35-4949 (代表)

FAX 35-4911

知多の新鮮たまご
発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

—自分ドラマつくろう— (14) 岡田 清治

結婚

懐石料理も最後のデザートが運ばれてきたので、三人は終宴が近いことを感じながら口に運んだ。

「本日のお料理、いかがでしたか」

「おいしかったですわ」

「坂上さんの話も料理に花を添えてくれました。ありがとうございます」

三人は部屋の外に並べられた靴を履いて入口に向かった。

「今日の勘定は私に任せてください」

山根は二人に告げた。二人は一瞬 思案顔を見せたが、前島が「ではお言葉にあまえて、本日はごちそうになりましたか」と、坂上に同意を求めるように彼女の顔をちらつとみた。

「……」

「では、この後は、お二人で散歩でもしてください。私は宿の方に戻ります」

「幸子さんよろしくお伝えください」

「はい」

前島は坂上とエレベーターに向かった。

「まだ、時間は大丈夫ですか」

「はい……」

前島は中二階のラウンジバーへ坂上を誘った。

「何を飲まれますか」

「グリーンワインをいただきます」

「珍しいものですね」

「ホットワインのようなもので、香辛料を加えた一種のカクテルです」

「僕はバーボンのロック、お願いします」

「今日は楽しかったわ」

「そうですね。実は心配しながらきましたので、坂上さんから、そう言われるとほっとしました」

「山根さんとは長い付き合い合いですの」

「私の研究所で知り合ったので、そう長くはありませんが、上京されると、時間さえあれば、一献傾ける仲です。彼の京都での結婚式にも参加しました」

「そうですね。私も幸子さんからお招きで、参りました」

「そう、聞いていましたが、二次会に出ませんでしたので、坂上さんにお会いすることができなかったです」

「不思議な縁を覚えます」

「本当ですね。人間の営みはすべて縁や出会いでつながっています。縁にも強弱がありますが……」

「……」

「明日も仕事ですから、そろそろ引き上げましょうか。坂上さん、次の日曜日、お会いできますか」

「はい、とくに予定はありません」

「そうですね。では銀座の三越のライオン像の前で午後三時にいかがですか」

「わかりました」

「映画でも見て、食事したいと思いますが、映画は好きですか」

「学生時代は、ずいぶん観ましたが、社会人になってからはもっぱらテレビとビデオです」

「そうですね。銀座周辺で上映している映画からお気に入りになる作品を選んでおきます」

「よろしくお願いします」

「家まで送りますよか」

「大丈夫です。人形町ですから近いです」

「そうですね」

二人はホテルの前で地下鉄の日比谷駅に向かい、そこで別れ家路についた。

前島保は川崎の寮に戻った。風呂に入ってからすぐにベッドに潜り込んだ。

「坂上という女性、結婚する気があるのか、確たるものは感じなかった。初対面だから無理はないのだが、直感的なインスピレーションが働かない。ただ、インテリで顔立ちも美形に属する。とにかく付き合いたい。」

前島は本心で女性を意識した初めての女性である。二人が溶け合うまで抱きしめ、愛したいという感情が沸々と湧いてくる。バーボンの酔いが感情を高め、ラウンジバーで交わした会話の断片的に浮かんで消え、なかなか寝付かれない。

「おはようございます」

寮の食堂にはすでに数人の住人が黙々と朝食をとっていた。

「前島さん、おはようございます。昨日は楽しかった……」

「まーね」

「それはよかった」

「前島さん、おはようございます。昨日は楽しかった……」



プロフィール

著者：岡田清治(おかだせいじ)

一九四二年生まれ ジャーナリスト

(編集プロダクション・NET108

代表) 著書に『心の遺言』

『あなたは社員の全能力を

引き出せますか!』

『リヨンで見た虹』など多数



ダーバン(南ア)の英国風庭園(著者撮影)

食堂には同じ職場の者がいないので、いつも一人であった。テレビでは不況が一段と厳しくなっていることを伝えていた。設備投資が少ないから、半導体の需要も下がるのは当たり前だ。いずれ設備投資や輸出が上向けば、半導体の需要も必ず上向くはずだと確信することで暗い状況を払拭するしかなかった。待ちに待った日曜日が訪れた。ベッドから起きて窓のカーテンを開けると、晩秋の陽射しがガラス窓を通して部屋に入ってきた。

「おはようございます」

寮の食堂にはすでに数人の住人が黙々と朝食をとっていた。

「前島さん、おはようございます。昨日は楽しかった……」

「まーね」

「それはよかった」

「前島さん、おはようございます。昨日は楽しかった……」

「止まっているのでは」

「独り言を発する。」

JR川崎駅から快速に乗り込んだ。日曜日の午後ということもあって、社内は比較的空いていた。東京駅から丸の内線で銀座に向かった。

三越が近づくにつれ、胸の高まりがはつきりとわかる。周囲の建物や人の流れもほとんど目に入らない。ただ、ひたすら三越の方角に向って足を動かしている自分がいる。

時計を見ると、約束の三時より一分ほど早い。前島は三越の周辺を見渡しながらライオン像の近くで待つた。十数人が同じように待ち合わせをしていた。

「すみません。お待たしました？」

「坂上さん。僕もいましがた着いたところです。上映まで小一時間ほどありますので、どこかでコーヒーでも飲みましょうか」

「はい」

二人は隣の松坂屋銀座前の道路を渡り有楽町へ向う道を三〇分ほど行つたところにある老舗の重厚で気品のあるT喫茶店に入った。

「何を飲まれますか」

「コーヒーをいただきます」

「キーキはいかがですか」

「いえ」

「ブレンド二つ、お願いします」

「坂上さんは、人形町にお住いとお聞きしましたが……」

「はい、人形町でも明治座に近いところのマンションにいます」

「人形町は先の戦争で空襲を受けていまして、古き良き下町の風情が色濃く残っているところですね」

「商店街も昔の面影が残っていて、人情の厚い街だと思っっています」

前島は以前人形町のユーザーを何回も訪問していたので、多少、街の様子を知っていた。

人形町の商店街の通りを甘酒横丁と言っ。どうして甘酒なんだと前島はインターネットで調べたことがあった。明治の初め横丁の入り口に尾張屋という甘酒屋があったことから昔は「甘酒屋横丁」と呼ばれていた。その頃、この界隈には水天宮をはじめ明治座、近くには「末廣亭」「鈴木亭」の寄席があり、また穀物取引所の米屋町、日本橋の川岸一帯の魚河岸、兜町の証券取引所が隣接して賑わっていた

関東大震災後の区画整理で現在のような道幅になり、まるで映画のセットを思わせるようなさまさまな店が並んでいる。

(続く)

ベトナム絹絵を蘇らせた日本人

白鳥正夫 著

「ちたろまん」が昨年1月に発行した杉本武之さんの『慈愛の人 良寛』出版記念の会に大阪から駆けつけていただいた文化ジャーナリストの白鳥正夫さんが、5月に新刊『ベトナム絹絵を蘇らせた日本人 「文化」を紡ぎ、伝える物語』を出版された。

未曾有の大惨事となった東日本大震災から1年余、国のあり方や、個人の人々の生き方が問われる中で、次世代へ何を継承すればいいのかを議論より実践から導き出したいとの思いを込めて書いた、という。

表題のベトナム絹絵は、染色技法で描かれながら劣化の一途をたどっている。グエン・ファン・チャン（1892-1984）の絹絵は、日本で見かけなくなった農村で働く女性を描いた。卓上カレンダーに描かれた作品に魅せられた金沢の一市民が取り組んだ修復プロジェクトを、白鳥さんは約3年半かけ取材してきた。私生活主義が蔓延する世の中にあって、私心ない夢のある活動に、こころ動かされていく人々の「絆」を物語として綴っている。

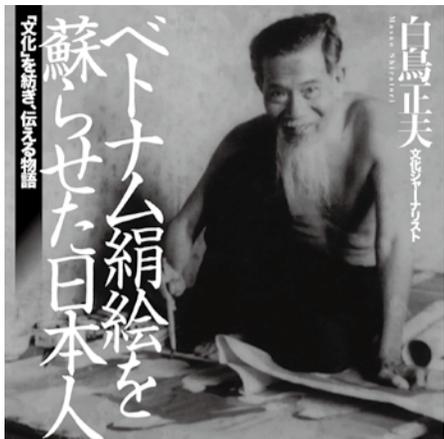
本書には、ベトナム絵画修復プロジェクトを中心に、著者が新聞社時代からリタイア後も交流を重ねなが

ベトナム戦争世代が「国富」について考えた

ら、故人となった平山郁夫画伯や指揮者の岩城宏之さん、作家の立松和平さんらの遺志がどのように継承されているのかをレポート。「文化」立国を掲げる中山恭子参議院議員にインタビューなどで構成する。立松さんの項では、杉本さんの本で言及している立松さんの記述も紹介している。

エピソードは、白鳥さんの故郷での地域再生活動を通し、「絆」の大切さと地道に生きることのささやかな幸せを伝えている。無常の世にあって、変わることにない一途な生き方を探り、生きることの豊かさや深さを求めることが「文化」であり、生きる力になるとのメッセージを託している。

「3・11」後、普遍的な価値とは何か自らの生き方も問い直しており、著者は「限りある命だからこそ、次の世代に志を引き継ぐことの大切さを綴っています。一人でも多くの方に読んでいただきたい」という。



3.11以降の「文化論」
平山郁夫、中山恭子、岩城宏之、立松和平各氏の行動と思考にそのヒントを探る
わたしたちの「故郷」を輝かせる方法
三五館

三五館
TEL 03-3226-0035
FAX 03-3226-0170
定価1,680円(送料・税込み)



読書

音楽

不思議な魅力にハマっています。

フルート奏者 イネ・セイミ

「インディアンフルートとは…」
北米の先住民が古くから奏でていたインディアンフルートは古くて新しい楽器です。

音色は柔らかく、人々の心を優しく包み込むかの如く、不思議な力を秘めているようです。

古くはネイティブアメリカンの男性が好きで女性に愛を打ち明けるために演奏したという伝えもあり、別名、ラブフルート「愛の笛」とも云われています。

「愛の笛」
愛は私たちに生きる力を与えてくれます。インディアンフルートを吹いていると不思議と元気になれる自分がいます。何か目に見えないスピリチュアルな働きが、きつとあるのでしよう。心を込めて奏でていると音色の精霊達が楽しく踊り始めます。

「フルートとインディアンフルート」
私の愛用のフルートとインディアンフルートの価格をくらべると1本と200本でほぼ同額です。すごく差があります。でも、楽器は楽器でも全く別物という感じはします。

今は、その別物の深い不思議な魅力にすっかりハマっております。

先日、中日新聞の県内版で取り上げて頂きました。

お陰さまで反響は大きく、沢山の問い合わせを頂きました。今、素敵に奏でる愛好者が続々と増えています。初回から即興のアンサンブルが出来、楽しめます。音を重ねていると何とも言えないバイブレーションでここち良く、つい時間を忘れる程です。

「飛鳥IIの旅」
世界一周クルーズ 飛鳥IIにて、6月の中旬から一ヶ月間、インディアンフルート講師として招かれました。(このお話を頂いた時は思いがけない事でしたので、びっくりしました。でも、何げに、そんなお仕事が出来たらいいなあと思いで描いておりました。)船上では教室と、詩人堤実氏の朗読のステージで演奏します。

アカブルコから乗船し、サンフランシスコ、バンクーバー、ジュノー、スキヤグウェイ、スワードと回ります。次は船上での出来事をお伝えしたいと思います。

「大切なメッセージ」
私が尊敬する師、インディアンフルート奏者のMARK AKIYA先生が素晴らしいメッセージをご本人の著書で伝えて頂きます。その文章を最後に抜粋させて頂き、皆様にお届け致します。では、又。

普段、私たちは呼吸をしているという意識もなく呼吸をしています。呼吸することなしに生きていくことは出来ません。生まれたときから私たちの周りにあるものに対して、私たちはそれが存在することを当たり前のよう感じてしまっていることを忘れてしまいがちですが、空気の念を忘れてしまいがちですが、空気、水、家族など、本当に大切なものは最初から私たちの身近にあって私たちが支えてくれているのです。普段何気なく吐き出している息を感謝の念を込めて吐き出してみよう。ただの一つの呼吸吸ったものが愛の笛と呼ばれるNAフルートを通して音となる時、それはどれだけの世界にポジティブな振動を与えることでしょうか。

ラブフルート伝説を聞いた限りでは、その愛情はただ一人の異性に向けられたものですが、それに留まらずより多くの存在にポジティブな意識を向けてみましょう。母なる大地に。父なる大空に。そして天地の狭間にあるすべてのヒト、動物、植物、鉱物…あらゆるものに。アメリカ先住民がそれらすべてにスピリットが宿っていて、一つの輪のようにみんな繋がっていると信じているように。

一つ一つの音にもスピリットが宿っています。この世界がポジティブな音で満たされるとき、世界はまた良い方向に変わっていく。音楽には世界を変える力がある。私はそう信じています。



713
ボヤージュの
俳画教室

とと加参講
きろ費師
／ 7月13日(金) AM10:00~11:30
／ カフェ・ボヤージュ (名鉄成岩駅すぐ)
／ 2,000円と (珈琲とケーキ代) 800円
／ イネ・セイミ

どなたでもすぐ上手に描ける、墨と顔彩を使った温かなぬくもりのある俳画。初心者のかた大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ / ☎0569-89-7127 (6/10~) ☎0569-58-0041

知多の動植物雑記(二八五)

原 穰

六月に入れば梅雨も間近でも、今や地球は自由奔放で荒れ放題。地球温暖化と言いつつ、去年末から今年始めの冬は寒くて寒くて...



穏やかな自然を願う

本来なら梅雨で、草木の葉っぱは湿り気十分である筈なのに、雨はなく、草木は乾燥気味。水でも撒いてやろうかと、蛇口をひねってホースで水かけしばらくして庭を見廻せば...

郷土を知る(百七十六) 奥川 弘成



溜め

料理バラエティ番組で人気の料理人が「たまり」を使った料理をからかっておいしくないとかあからさまな表情で「たまり」を卑下していました。

味の無いせんべいに「たまり」と醤油を垂らして味比べしてみると、味の違いがよく分かります。これまで、多くの方にこの味比べをしていただきましたが、九割以上の方がおいしいと...

感じるのは、「たまり」でした。そしておいしい方が醤油であるとお勘違いしていました。醤油が全盛の今、「たまり」の特産地であった尾張や三河でも家庭で調味料として使う機会が減っています。

米一升に対して「たまり」一七〇cc(薄め)〜一九〇cc(濃いめ)。「たまり」はたまりと同量。これ以外には水気は使わない。たまりは1升1,000円以上、みりんも「本みりん」で。

外にカマボコや旬の食材を色々取り合わせて。米をときザルにあげ、炊き出す30分くらい前に炊飯器に入れる。水は標準より半々モリほど減らして炊く。ごはんを炊き始めたら、具を煮始める。

ごはんが炊けたら、木桶にいれ、具をお玉ですくいながら混ぜていく。必ずしゃもじで切るように。木桶が無い場合は、ジャーの中でも良いが味を確かめながら、炊き立てのごはんを混ぜれば、混ぜごはんはおいしくなる。

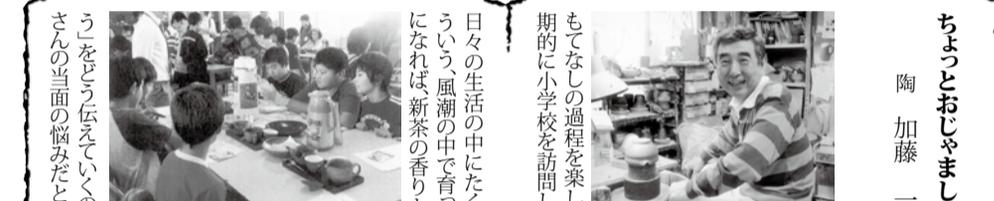
戦争も原爆も否昭和の日。新緑や花に埋もれて義妹遊きぬ。昔蒲田風俗高輪仲間入り。金婚や回春寿司の焼穴子。...

吉田ひろし 浦崎ひとみ 河崎四子 江端久恵 桑山悦子 泉田悦子 船坂兼夫 藤井文月 杉江タエ 清水ドラ吉 荒川達雄 村井蓮子 竹内ユミ子 渡辺民子 山中博子 都築信子 都築信子 柴山平 柴山久子 谷川志江 塚本千鶴 塚本千鶴 杉江京子 片岡光子 中村和弘 岩田つとむ 岩田つとむ 竹内三子 谷川三子 幾世八代 杉山和美 中村洋子

日(金)十八日(月) 中村洋子展 二十一日(金)〜七日(月) 加藤真実展 八日(月)〜十日(水) 加藤真実展 八日(月)〜十日(水) 加藤真実展...

ケロケロボンぼんケロボンズ 十六日(土)午後三時開演。NHKみんなのうたで放送。なげ、暗唱した九九のうたで親子で楽しもう。

ちょっとおじゃまします



須ておいしいお茶を飲もう。通称「お茶ナビ」の会を開いている。時に「お茶の先生様」との称号をいただくこともある。この称号は、加藤さんが常滑で育まれてきた伝統に誇りをもつて活動してきたから。...

加藤さんの工房は陶芸サロン的な空間なのだろうか。工房にはよく人が集つてくると聞く。現状に満足したら、成長はしないとの意志で、常に陶芸と向き合ってきた。...

野菜をほんこにして、布に押しつけておきます。材料費 一枚二百円。草木染め あいぞめ 二百円。水色 二十一日(金)の午前九時〜午後五時。...

場所 当センター内及び市内公共施設など。その他 画材は自由参加あり。※詳しくはお問合せください。 ●フリーマーケット 出店者募集...

●ギョーリとこなめ (常滑市陶磁器館内) 一 普陶園(八木孝幸) 十二日(火)午後九時〜午後五時。二 青天窯グループ展 十四日(木)〜二十一日(金)午前九時〜午後五時。...

●おもしろ児童館 七(土)午後一時〜四時。●おもしろ児童館 七(土)午後一時〜四時。●おもしろ児童館 七(土)午後一時〜四時。...

